

## 算数オンライン塾 2月5日の問題 解説

---

1 2

1 2 3 2

1 2 3 4 3 2

1 2 3 4 5 4 3 2

1 2 3 4 5 6 5 4 3 2

と進んでいきます。

n番目までの偶数の和は

$(2+2\times n)\times n\div 2=(1+n)\times n$ とあらわすことができ、これが2020に一番近いnを考えると、 $45\times 44=1980$ なので、

44番目のグループには88個の数が並んでいることがわかります。

2020番目はあと40なので、40が2020番目です。

(答え) 40